心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



## 茅小だより 第1号

令和7年4月7日(月)

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校 校長 工藤 裕一郎

れいわ ねんど 令和7年度もよろしくお願いいたします!!

ぉ c tま しんきゅうまこと このたびは、お子様のご進級 誠 におめでとうございます。

ちがさきしょうがっこう め ざ 茅ケ崎小学校 **目指す子ども像** 

- **◇思いやりを表現できる子ども**
- **◇チャレンジする子ども**
- ◇人や社会のために行動できる子ども



まがさきしょうがっこうしんたいせい しょうかい 茅ケ崎小学校新体制のご紹介

112名の新1年生を加え、全児童数813名となりました。そして本校に勤めるすべての教職員スタッフを数えますと、約80数名にも及びます。新たな船出に伴い、次のような新体制で学校を運営してまいります。

で、 つっつ りがい まょっりょく 引き続き、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## だい かいそつぎょうしき そつぎょうせい すがた かんどう 第133回卒業式より・・・卒業生の姿に感動

令和7年3月19日(水)、第133回茅が崎小学校卒業式を執り行いました。卒業生の皆さんの凛とした姿に大変感動しました。特に証書授与の際の礼儀作法に、皆さんの共きな成長を実感するとともに、皆さんの強い意思を感じました。多くの卒業生が私と自を合わせてくれたこと、大変頼もしく思いました。



私は、卒業生の管さんに、最後に送る言葉として、今後、幸せに生きていくための魔法の漢字を2つお伝えしました。『斃す』と『砕う』です。『斃す』には、単に許可を与える意味の『許す』と異なり、思いやりの心をもちつつ、すべてを自分の人生の一部として受け入れていこうとする意思が込められています。『叶う』には、十分(たくさん) 旨にすること、十(プラス) なことを旨にすることで、幸せや願いは砕っていくという意味があると思っています。

卒業生の皆さんのこれからのご活躍と幸せをごよりお祈り申し上げます。